

いちのみや 公共施設再編ニュース

Vol. 1 令和2年 10 月 14 日発行

■一宮地区の公共施設再編について

本年6月に「豊川市公共施設適正配置計画」を改訂しました。この計画において、一宮地区は、重点度・緊急度が高い5つのリーディング事業の一つとして位置づけられており、このプロジェクトの推進をとおして“人が集い、市民交流を促す場を創造する”という将来像を実現していくことを目指します。

<一宮地区の現状>

○施設の老朽化、劣化の進行

・一宮庁舎は支所庁舎で最も古い。その他の主要な施設についても老朽化、劣化が進行。

○施設利用率が低く、施設の立地に課題がある

・エリア内に利用率が低い施設がある。都市機能誘導区域外に生涯学習会館等が位置する。

<一宮地区の課題>

⇒維持管理費の増加

⇒施設の在り方検討の必要性

⇒適正配置の必要性

課題の解決のため、早期の公共施設再編整備が求められる

■一宮地区の公共施設再編の検討がスタートしました！

令和2年9月8日に第1回一宮地区公共施設再編整備基本構想検討委員会を開催し、学識経験者、連区長、PTA 代表など一宮地区の各種団体の関係者を交えた、一宮地区の公共施設再編についての検討がスタートしました。



竹本市長

一宮の地域住民に愛される、使い勝手の良い施設を整備していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

浅野教授(委員長)

地元の委員からも闊達な意見を出していただき、議論を深めていきたいと思っております。



■検討体制と本年度のスケジュール

一宮地区公共施設再編整備基本構想検討委員会 (学識者、連区長はじめ 11 名程度で構成)

■第1回(今回実施)

- ・公共施設マネジメントの取組と一宮地区での公共施設再編の方向性について確認
- ・一宮地区の公共施設の現状と課題について整理
- ・再編対象施設及び機能の検討

□近隣市の施設視察(複合施設等)など
(状況を見ながら実施を検討)

■第2回

- ・再編パターンの検討
(再編する機能及び整備地について、複数案を比較検討)

■第3回

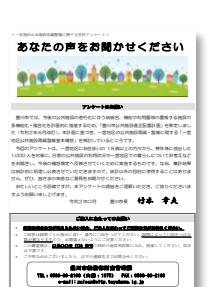
- ・導入機能と施設配置(案)の検討(導入機能及び施設配置)
- ・基本構想の取りまとめ

住民参加

(このプロジェクトは、地元の方々の意見を取り入れながら検討を進めていきます。)

■アンケート

- ・10 月に一宮地区の市民 1,000 人を対象に行います。ご協力をお願いします。



■ワークショップ等

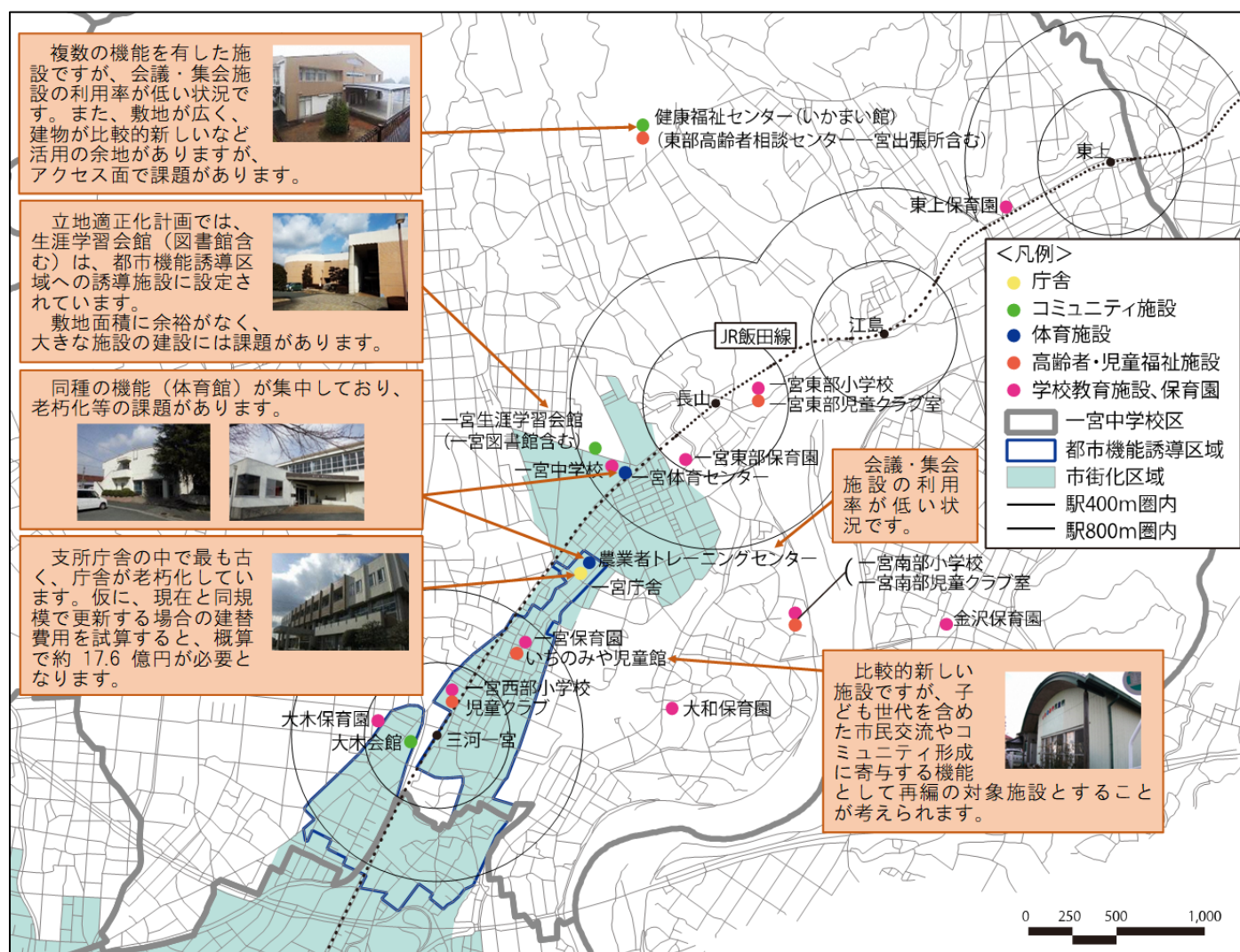
- ・状況を見ながら開催時期・方法等を検討します。

令和3年度以降も計画、設計、工事と継続的に取り組んでいきます。

■検討会で話し合われた内容

- ◇一宮支所の機能は残す方針で検討する。
- ◇公共施設を再編し、整備することで地域の重要な拠点となるため、整備場所の検討が重要である。
- ◇都市計画マスタープランでは三河一宮駅に拠点が設定されているため、関係性に留意すべき。
- ◇再編対象の選定には、利用率もしっかりと考慮して検討すべきである。
- ◇再編対象の選定には、耐震性に不安のある建物の建替えや改修を進めるといった視点での検討もある。
- ◇コスト面や拠点の場所、将来のまちづくりのビジョンなどの点を総合的に整理してまとめていけるといい。
- ◇小中学校、保育園は立地、敷地の確保、セキュリティの確保などで制約が大きく、再編対象として想定しにくい。
- ◇再編をしても住民サービスの低下がないように検討する必要がある。
- ◇再編の対象となりそうな施設（一宮庁舎、一宮生涯学習会館、一宮体育センター、農業者トレーニングセンター、健康福祉センター（いかまい館）、いちのみや児童館）は、健康福祉センター（いかまい館）を除いて比較的近い場所にあるので、再編しても移動という面での不都合は小さいと考えられる。
- ◇健康福祉センター（いかまい館）は、これまで以上に有効活用できないか検討する必要がある。

（参考）一宮地区の公共施設の現状と課題



<問い合わせ先>

豊川市総務部財産管理課公共施設マネジメント係

電話 0533-89-2108 FAX 0533-89-2163

<http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/kanzaikeiyakuka2015.html>

